

日常生活の課題整理シート

資料 3

(1)子育て ①

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|--|--|---|-----------|
| <p>1. 母親が働かずに育児をしていると保育園入園の優先順位が低くなり、今後就労を希望する場合に支障をきたしている。</p> <p>2. 第2子、第3子への助成が不十分で、少子化の一因となっている。</p> <p>3. 子育て世帯の経済的負担（公共料金等）が大きく、少子化の一因となっている。</p> <p>4. 保育料等の経済的負担が大きく、少子化の一因となっている。</p> <p>5. 低所得世帯にとっては保育料等の経済的負担が大きく、少子化の一因となっている。</p> <p>6. 悪天候時に遊べる公園等がなく、「遊び」の機会が減っている。</p> <p>7. 子育て環境（施設、サービス）の整備が不十分で、少子化の一因となっている</p> <p>8. 児童・農村公園で、劣化して使用できない遊具が増え、子どもたちが公園で遊べなくなっている。</p> <p>9. 老朽化し、使用不可となった遊具や撤去した遊具が増え、子どもたちが公園で遊べなくなっている。</p> <p>10. 未就園児の「学び、遊び」の機会が少ない。</p> <p>11. 保育園で、幼児期の体力及び運動能力向上に対する取組がなく、体力や運動能力が低下する一因となっている。</p> | <p>1. 子育て世帯の経済的負担や、働きながら子育てする世帯への支援の不足が、少子化の要因となっている。(1、2、3、4、5、7、13、14、15)</p> <p>2. 子どもたちの遊び場等が整備されておらず、遊びを通して学ぶ経験が減少する要因となっている。(6、8、9、10、12)</p> <p>3. 保育園で、幼児期の体力及び運動能力向上に対する取組がなく、体力や運動能力が低下する一因となっている。(11)</p> | <p>1. (1) 親が就労を希望する際の保育園の受け入れ態勢を整備する。 (2) 保育料の負担を見直す。 (3) 子育て世帯の公共料金の負担を見直す。 (4) 子育て支援センターの利用時間を拡大する。 (5) 公共施設に授乳・おむつ替え場所等を設置する。 (6) 子育て中の母親が集える場所・機会を整備する。 (7) 子育て支援サポート店（トキっ子くらぶ）加盟店への支援を行う。</p> <p>2. (1) 劣化・老朽化により使用できなくなった公園の遊具の修理・入替を行う。 (2) 悪天候時にも遊べる場所を整備する。 (3) 未就園児の「遊び、学び」の機会を拡充する。 (4) 豊かな自然を活用した公園を整備する。</p> <p>3. (1) 保育園における園児の体力・運動能力向上の取組を推進する。</p> | |

日常生活の課題整理シート

(1)子育て ②

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|---|-----|-------------|-----------|
| <p>12. 神林地区の豊かな自然を活用した遊び場が整備されておらず、子どもたちが自然に親しむ機会が少なくなっている。</p> <p>13. 仕事で帰りが遅くなる家庭は、子どもを預けられる場所がなくて(不十分で)困っている。</p> <p>14. 子育て中の母親が、悩みなどを相談し合える場所が少なく、一人で悩みを抱えている人も見受けられる。</p> <p>15. 子どもたちを地域や家庭で保育するための支援が不十分で、少子化の一因となっている。</p> | | | |

日常生活の課題整理シート

(2) 買い物

神林地区

| ① 具体的事象 | ② 課題 | ③ 解決するための方向性 | ④ 提言書の記載内容 |
|---|--|--|------------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 集落内の店や行商人が減り、買い物に困っている高齢者が増えている。 2. 高齢者家庭では、車の運転ができないなど、日常の買い物に不便を感じている人が多い。 3. 車を運転できない高齢者が多く、買い物に行けない人が増えている。 4. 高齢者世帯や独り暮らし世帯が増加し、買い物等の日常生活が困難な世帯が増えている。 5. 交通手段のない高齢者が多く、日々の買い物にも困っている。 6. 個人商店が後継者不足等でどんどん閉店し、近くで買い物できる店が少なくなっている。 7. 大型郊外店が増えているが、運転できない高齢者は日常の買い物に困っている。 8. 高齢になり免許返納をすると買い物に行けなくなるので、返納できない（しない）人も増えている。 9. 高齢者の買物難民が増えている。 10. 高齢者など車の運転ができない人が増え、親戚や近所の人に依頼するケースが見られる。 11. 若者向けの店舗が少なく、若者は市外へ出かけて買い物をしている。 12. 買い物弱者が増えている。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 集落内の店や行商人が減り、買い物に困っている人（特に高齢者）が増えている。 (1~10、12) 2. 若者向けの店舗が少なく、若者は市外へ出かけて買い物をしている。(11) | <ol style="list-style-type: none"> 1. (1) 買い物弱者を支援する体制（移動販売、配送サービス、支援組織等）を整備する。 2. (1) 若者の市内での起業（出店）に対する支援を行う。 | |

日常生活の課題整理シート

(3)交通

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|--|--|--|-----------|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域が広く、公共施設・病院・スーパー等が散在しているが、バスの運行も少なく、高齢者や車の運転ができない人は移動が困難になっている。 2. 買い物弱者や通院弱者が利用できる交通手段の整備が不十分で、買い物や通院に不便を感じている人が増えている。 3. 公共交通（バス、鉄道）の便が悪く、利用者も少ない。 4. のりあいタクシーはあるが、まだ買い物や通院に不便を感じている人が多い。 5. 現在の「のりあいタクシー」は主に病院が拠点となっており、買い物等に利用しにくいと感じている人も多い。 6. 路線バスの運行が効率的でなく、利用者が少ない。 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 公共交通の整備が不十分で、買い物や通院等が困難な人が増えている。(1~6) | <ol style="list-style-type: none"> 1. (1) のりあいタクシーの拡充を図る。 (2) 新潟交通等と連携し、効率的な路線バスの運行を推進する。 | |

日常生活の課題整理シート

(4)教育 ①

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|---|---|--|-----------|
| <p>1. 少子化で、小中学校では団体活動やクラブ活動が困難になってきている。</p> <p>2. 児童・生徒の減少により地域内の学校は全て小規模化し、生徒の適性や希望を生かす教育が困難になってきている。</p> <p>3. 神林地区の小学校は保育園や中学校よりも数が多く、少子化で学年の人数も少なくなり、集団活動等が困難になっている。</p> <p>4. 少子化で児童・生徒の数が減り、教育活動に支障をきたしている。</p> <p>5. 子どもの教育ができない親が増えている。</p> <p>6. 学校支援地域本部事業と各地区まちづくり協議会との連携が不足しており、家庭・地域・学校が一体となった教育環境づくりが十分に推進されていない。</p> <p>7. 合併前に答申した小中学校の統合が進んでおらず、少子化が進行して教育活動に支障をきたしている。</p> <p>8. 小学校の小規模化や教員の高齢化等により、体育の授業において児童に手本を見せるのが難しい等の問題が生じている。</p> <p>9. スポーツ少年団などの過熱化により、単一種目集中傾向にあり、多種目経験ができない状況にある。</p> <p>10. 運動実施率が向上せず、運動不足の人が増えている。</p> | <p>1. 少子化で小・中学校の児童・生徒数が減少し、教育活動に支障をきたしている。(1、2、3、4、7、8、10)</p> <p>2. 運動実施率が向上せず、運動不足の人が増えている。(11、16、17)</p> <p>3. 子どもの教育ができない親が増えている。(5)</p> <p>4. 学校支援地域本部事業と各地区まちづくり協議会との連携が不足しており、家庭・地域・学校が一体となった教育環境づくりが十分に推進されていない。(6)</p> <p>5. スポーツ少年団などの過熱化により、単一種目集中傾向にあり、多種目経験ができない状況にある。(9)</p> <p>6. 食育が十分に浸透しておらず、「食」の大切さに対する子どもたちの意識がまだ低い。(12)</p> <p>7. サイバー犯罪、ネットトラブル、ネットいじめ等が増加し、子どもたちが巻き込まれるケースも増えている。(13)</p> <p>8. 防災教育が十分に浸透しておらず、子どもたちの災害等に対する危機管理意識が低い。(14)</p> <p>9. 神林地区内の施設等を見学する機会が少なく、地区の良さを知らない子どもたちが増えている。(15)</p> <p>10. 文化団体への加入者が減り、各団体の活動が困難になってきている。(18)</p> | <p>1. (1) 神林地区小・中学校の統合を進める。 (2) 放課後の部活動・スポーツ活動に関し、学区を超えた取組体制を整備する。 (3) 小学校におけるチームティーチング等の取組みを拡充する。</p> <p>2. (1) スポーツ振興策を拡充する。</p> <p>3.</p> <p>4. (1) 各種団体が連携する取組を強化する。</p> <p>5. (1) 子どもたちが様々なスポーツを経験できる取組を推進する。</p> <p>6. (1) 小・中学校において食育を推進する。</p> <p>7. (1) 子どもたちをネットトラブルやサイバー犯罪から守る取組を強化する。</p> <p>8. (1) 小・中学校において防災教育を推進する。</p> <p>9. (1) 小・中学校において地域の魅力を学ぶ取組を推進する。</p> <p>10. (1) 文化活動・文化団体への支援を強化する。</p> | |

日常生活の課題整理シート

(4)教育 ②

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|--|-----|-------------|-----------|
| <p>11. 少子化により、部活動が存続危機に陥ったり、希望する種目ができない状況になっているが、それに対応する放課後活動の対策が取られていない。</p> <p>12. 食育が十分に浸透しておらず、「食」の大切さに対する子どもたちの意識がまだ低い。</p> <p>13. サイバー犯罪、ネットトラブル、ネットいじめ等が増加し、子どもたちが巻き込まれるケースも増えている。</p> <p>14. 防災教育が十分に浸透しておらず、子どもたちの、災害等に対する危機管理意識が低い。</p> <p>15. 神林地区内の施設等を見学する機会が少なく、地区の良さを知らない子どもたちが増えている。</p> <p>16. スポーツ活動へのバスの送迎がなく、スポーツをする人が増えない一因となっている。</p> <p>17. 各年代層で、スポーツ（運動）をする人が増えない。</p> <p>18. 文化団体への加入者が減り、各団体の活動が困難になってきている。</p> | | | |

日常生活の課題整理シート

(5) 行政

神林地区

| ① 具体的事象 | ② 課題 | ③ 解決するための方向性 | ④ 提言書の記載内容 |
|---|--|--|------------|
| <p>1. 職員の退職や人事異動の際の引き継ぎが不十分で、業務を停滞させることがある。</p> <p>2. 縦割り行政が解消されておらず、効率的な業務の推進がなされていない。</p> <p>3. 新しい取組に対する職員の意識や知識が低く、活性化が進まない一因となっている。</p> <p>4. 民間活力の利用等がまだ十分でなく、地域全体を巻き込んだ活性化が遅れている。</p> <p>5. 職員数の減などにより、住民サービスが一部低下している。</p> <p>6. 職員のリーダーシップが不足しており、住民参加が促進されない一因となっている。</p> <p>7. 合併して8年目になるが、まだ地区間格差がいろいろな面でみられる。</p> <p>8. 若者を巻き込んだビジョンづくりが不足しており、若者に魅力のあるまちづくりが推進されていない。</p> <p>9. 地域をまたがる（超える）課題を視野に入れた計画づくりが必要である。</p> <p>10. 職員の業務量や個々の能力に差があり、効率的な行政運営がなされていない。</p> <p>11. 保育士は臨時職員が増え、正職員が減り、保育に不安を感じる人も見受けられる。</p> <p>12. 民間活力の利用等がまだ十分でなく、効率的な行政運営がなされていない。</p> | <p>1. 職員数の減少や職員の知識・意識の不足等が、住民サービスの低下や地域活性化が推進されない要因となっている。(1、3、5、6、10)</p> <p>2. 縦割り行政や地区間格差が解消されておらず、効率的な業務の推進がなされていない。(2、7)</p> <p>3. 民間活力の利用等がまだ十分でなく、地域全体を巻き込んだ活性化が遅れている。(4、12)</p> <p>4. 計画づくりにおいて、若者の視点や地区をまたがる課題解決への視点が不足しており、効果的な計画となっていない。(8、9)</p> <p>5. 保育士は臨時職員が増え、正職員が減り、保育に不安を感じる人も見受けられる。(11)</p> | <p>1. (1) 職員の資質向上のための研修を強化する。 (2) 適正な職員数を確保する。 (3) 定期的な人事異動・人事交流を行い、職員のスキルアップを図る。 (4) 業務の見直しを行い、効率的・効果的な行政運営を図る。</p> <p>2. (1) 同様の課題・目的に関し、課を超えて取り組む体制を強化する。 (2) 各種サービス等の見直しを行い、地区間格差を解消する。</p> <p>3. (1) 業務の見直しを行い、民間委託や施設の指定管理を促進する。</p> <p>4. (1) あらゆる計画づくりに、若者の意見を取り入れる機会を増やす。 (2) 計画づくりにおいては、地区ごとの課題や、地区をまたがる課題を整理し、効果的な計画策定を行う。</p> <p>5. (1) 保育士は、資格を持つ正職員の数を増やす。</p> | |

日常生活の課題整理シート

(6)その他 ①

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|---|--|---|-----------|
| <p>1. 企業誘致をする土地も少ないので働く場所（企業）が増えず、人口減少の一因となっている。</p> <p>2. 神林地区の観光資源を結ぶ取組がなく、観光客が増えない一因となっている。</p> <p>3. 都市部からの移住等を推進するような取組がされておらず、人口減少の一因となっている。</p> <p>4. 学生や若者がレジャーを楽しめる場所が少なく、地域に魅力を感じない（市外へ転出する）一因となっている。</p> <p>5. 村上病院の建設が進まず、地域医療体制に不安が生じている。</p> <p>6. 神林地区の拠点施設の整備が不十分で、観光客や交流人口が増えない一因となっている。</p> <p>7. 結婚しない（できない）男女が増え、人口減少の一因となっている。</p> <p>8. 地域産業の現状や基本的データの分析が不十分で、産業の活性化が進まない一因となっている。</p> <p>9. 観光客や交流人口が増えず、地域産業が活性化しない。</p> <p>10. Iターン、Uターンで移住してくる人が少なく、人口減少の一因となっている。</p> | <p>1. 働く場所の不足、未婚者の増加、転入者が増加しないなどの問題により人口が減少し、地域の活力が低下している。(1、3、4、7、10、16)</p> <p>2. 観光資源や農林水産資源を活用した取り組みが進まず、地域産業が低迷している。(2、6、8、9、11、15)</p> <p>3. 病院の常勤医不足、病院整備の遅れ、福祉施設不足、ボランティア不足、高齢者世帯の増加などにより、医療・福祉体制への不安が大きくなっている。(5、12、13、14、18)</p> <p>4. 外灯（防犯灯）が少なく、防犯上の不安を感じる所がある。(17)</p> | <p>1. (1) 企業誘致を推進する。 (2) 婚活事業を拡充する。 (3) 都市部からの移住等を推進する取組を拡充する。 (4) 市の計画づくりに若者の意見を反映させる機会を増やす。</p> <p>2. (1) 観光や交流の拠点となる施設及び観光ルートを整備する。 (2) 体験型観光の商品化・プログラム化を推進する。 (3) 農林水産物の6次産業化を推進する。 (4) 地域産業の現状や基本的データを分析し、市外・県外への発信を推進する。</p> <p>3. (1) 村上病院の早期建設を推進する。 (2) 健康寿命を延ばすための取組を推進する。 (3) 地域医療体制の整備を強化する。 (4) 福祉施設の整備を推進する。 (5) ガン患者へのケア体制を整備する。 (6) ボランティア育成への支援を強化する。</p> <p>4. (1) 防犯灯設置の助成を拡充する。</p> | |

日常生活の課題整理シート

(6)その他 ②

神林地区

| ①具体的事象 | ②課題 | ③解決するための方向性 | ④提言書の記載内容 |
|---|-----|-------------|-----------|
| <p>11. 体験型観光が商品化・プログラム化されておらず、交流人口が拡大しない一因となっている。</p> <p>12. 施設福祉が充実しておらず、在宅介護で苦労している人が多い。</p> <p>13. がん患者の退院後をケアする場がない。(がんサロン等)</p> <p>14. ボランティア活動への支援が不十分で、ボランティアの数が増えない一因となっている。</p> <p>15. 農林水産業への支援や施策が不十分で、ビジネス化が進まない一因となっている。</p> <p>16. 結婚しない(できない)男女が増え、人口減少の一因となっている。</p> <p>17. 病院の常勤医不足(特に産婦人科、整形外科)が深刻化しており、地域医療体制が衰退している。</p> <p>17. 外灯(防犯灯)が少なく、防犯上の不安を感じる所がある。</p> <p>18. 一人暮らしや高齢者世帯が増え、安心して暮らせない(不安を感じている)人が増えている。</p> | | | |